

# 船小ハイブリッドパワー

## — 学校と家庭を結ぶ —

校長室だより No.8

“やさしく かしく たくましく”  
～ 本気と礼節の教育 ～

令和3年7月14日 文責:安生昌弘

### ◆ かわいい子には旅を……

7月8・9日の2日間、5学年宿泊学習を引率して那須甲子青少年自然の家(福島県西郷村)に行き参りました。5年生は自然体験をしながら規律ある集団生活を送り、一回り成長して帰って来ることが出来ました。子どもには厳しい社会の経験を積ませて成長させてあげた方が自立できるようになるという諺「かわいい子には旅をさせよ」の通りでした。

「かわいい子には旅をさせよ」を英語で表すと、「Spare the rod, and spoil the child.」(ムチを惜しむと子どもがダメになる)とも言います。体罰をして躰をせよという意味ではなく、古今東西「子どもの成長のためには苦勞体験を積ませなさい」という事でしょう。教育活動が社会人としての自立への一助になれば、学校としても嬉しい限りです。



### ◆ 先生も子どもも進化する夏休みに！

今週の金曜日に県教育委員会と市教育委員会による学校訪問があります。指導主事という職員が先生方の授業の進め方について専門的なアドバイスをするもので、田村市では2年に一度、各小中学校で行われます。船小では夏休み前の実施となりましたので、いただいたアドバイスを基に、夏休み中に先生方が自己研修を積み、授業がより良いものに『進化』できるようにしたいと思います。

子ども達にとっても夏休みは重要です。授業が先に進まないで、身に付いていない学習内容を身に付け直すチャンスです。子どもによって、出来ない学習内容は違うので、全員が同じものに取り組むプリント学習やドリル学習をなくし(下学年は少しあるかも知れません)自主学習を夏休みの宿題のメインとしました。



そこで、ご自分のお子さんに何をやらせたら良いかという事になりますね。そのためには、26日に配付するミニ通信ぐんぐん(国語、算数)をご覧ください。今年から学習内容別(「物語文を読み取ろう」、「分数」など)の評価をテストと授業中の担任の見取りによって行いました。お子さんと話し合っ何て何をどのように勉強するのか決めてください。社会、理科、英語は教科書等の復習が良いと思います。何でも十分に出来るお子さんには、理科自由研究や各種コンクールの作品づくり(特にコンクール等一覧表の

◎や○の付いたもの)に多く挑戦させて、積極的に自分から学習する気持ちを育ててください。夏休み明けには、積極的に学習してぐんぐん出来るようになっている、『進化』した子ども達に会えることを楽しみにしています。

学校と家庭がタッグを組み、一つ(ハイブリッド)になって2倍以上の力(パワー)で効果的に子どもたちを育てたいと願い、校長室だよりを『船小ハイブリッドパワー』と名付けました。